

## 1. 令和3年度 図書館の方針と重点

### 【 方針 】

- 図書館資料の収集、充実、活用を図る。
- 図書館サービスを提供する。
- 読書活動を推進する。
- 図書館施設の維持管理を行う。

### 【 重点 】

施策の名称	令和3年度に重点的に取り組む内容
図書館サービスの提供と読書活動の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>① 選書基準に基づいた適時、適切な図書等の購入と除籍による蔵書の有効活用を図る。</li><li>② 郷土資料や行政資料の収集及び充実を図る。</li><li>③ 除籍図書等のリユース事業を行う。</li><li>④ 適切な図書の貸出やレファレンスを実施し、利用者サービスの充実を図る。</li><li>⑤ 可児市子どもの読書活動推進計画（第4次）の進行管理を行う。<ul style="list-style-type: none"><li>・読書関連イベントや講座の開催</li><li>・「かっこ子タイム」等絵本の読み聞かせ活動の実施</li><li>・「赤ちゃん絵本事業」の実施</li><li>・保育園、幼稚園、小学校、中学校、子育て支援施設への読書活動推進</li></ul></li><li>⑥ 読書に関する市民講座や展示（15回）の充実を図る。</li><li>⑦ 移動図書館(月11回、18カ所)の運行を行う。</li><li>⑧ 図書館システムの更新を行う。</li></ul>
だれもが参加できる生涯学習施設環境の整備・充実	<ul style="list-style-type: none"><li>① 本館と分館の適切な維持管理を実施する。</li><li>② 利用者目線に立った修繕を実施し、施設の充実を図る。</li></ul>

## 2. 図書館のあゆみ

年	月	あゆみ	年	月	あゆみ	
昭和53(1978)	3	可児農業協同組合から用地961㎡購入(建物寄付)	平成11(1999)	10	第14回国民文化祭・ぎふ99 文芸児童文学大会 図書館が創作部門を担当	
	7	可児町立図書館開館 可児町立図書館協議会発足 開館記念 井上靖氏(作家)講演会		12	『可児市の古文書2』発行	
	昭和56(1981)	8	移動図書館ひまわり号始動	平成12(2000)	4	子ども読書年記念(展示・講座)
昭和57(1982)	4	市制施行で可児市立図書館となる	11		電算システムをNEC「LIVRE」に更新 図書館ホームページ開設	
昭和59(1984)	11	図書館新館完成	平成13(2001)	4	コイン式コピー機導入	
昭和60(1985)	1	図書館業務開始(富士通「ライムス」に電算化) 図書館展示活動開始	平成14(2002)	3	読書推進文集『としよかん広場』発行	
	4	かにかっ子タイム開始(毎週土曜日)		4	土岐市、犬山市民への図書の出貸開始 赤ちゃん絵本事業開始 小学校新1年生全員に「利用案内」と「かにかっ子だより」を配布 利用者向けインターネット端末を設置	
	10	図書館講座開始			6	市制施行20周年記念『私の理想の図書館』作文募集
昭和61(1986)	11	貸出冊数を1人3冊から5冊に変更する			7	市制施行20周年記念「図書館のあゆみ」展開催 市制施行20周年記念「かに郷土かるた」大型版作成・配布
昭和62(1987)	4	「かにかっ子だより」発行開始(月1回)		12	視聴覚資料専用返却ポスト設置(本館)	
昭和63(1988)	8	夏休みおはなし広場開始		4	本館の平日の閉館時間を午後7時に変更	
平成元(1989)	11	図書館開館10周年記念水上勉氏(作家)講演会		7	名城大学との連携事業 大学教授による講演会	
平成2(1990)	4	隣接市町村への図書の出貸開始		平成15(2003)	9	「ちびっこかにかっ子タイム」開始(本館)
	7	夏休み期間中の開館時間を9時30分に変更			10	花フェスタ記念公園支援「パラコレクションコーナー」開設
平成3(1991)	10	電算システム富士通「ILIS/X-50」に更新		平成16(2004)	11	利用者端末に「フィルターソフト」を導入
	7	市制施行10周年記念「かに郷土かるた」完成・配布 市制施行10周年記念しみずみちお氏(作家)講演会	3		可児市文庫協議会解散 読書推進文集第3集『子どものための本の紹介』発行	
	8	市制施行10周年記念「身隠薪能」上演	4		「平成16年度子どもの読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受賞 可児市コレクション(良書保存)の開始	
平成5(1993)	9	市制施行10周年記念「可児市の10本の木」選定	5	5月1日かにかっ子タイム累計1000回達成(本館)		
	11	市制施行10周年記念宮本輝氏(作家)講演会	10	市内全小学校へ移動図書館巡回開始		
平成6(1994)	11	帷子分館開館(帷子公民館内)	11	市民への本の払い下げ(リユース)開始		
	12	ケーブルテレビ「図書館だより」放送開始	12	読書推進文集第4集『推薦児童書リスト』発行 団体貸出「バック詰めサービス」開始 兼山町への図書館サービス準備開始		
	3	市内小学生「かに郷土かるた」大会開催		1	本館昇降機地震時管制運転装置設置	
平成7(1995)	4	可児市立図書館利用規定作成 国立国会図書館貸出制度加入	平成17(2005)	5	兼山町との合併に伴い、兼山地域へ 移動図書館巡回開始 図書館ボランティア養成講座開始	
	10	桜ヶ丘分館開館(桜ヶ丘公民館内)			図書館システム更新に関するプロポーザル選定委員会設立 兼山町合併関連事業として講座、展示実施	
平成8(1996)	4	美濃・飛騨合併120年記念行事(講座・展示・出版)		8	「可児市子どもの読書活動推進計画」策定委員会設立	
平成9(1997)	3	『郷土の本』、『可児市の古文書1』を発行	平成11(1999)	8	進学・就職コーナー開設	
	9	市制施行15周年記念・図書館開館20周年記念(展示・講座・NHK週刊ブックレビュー協力)				
平成10(1998)	6	可茂地区公共図書館連絡協議会合同公演 林真理子氏(作家)講演会(於・可児市)				

年	月	あゆみ	年	月	あゆみ	
平成17(2005)	10	電算システムを三菱「MELIL・CS」に更新	平成24(2012)	2	うちどく(家読)10推進講演会 清水千秋氏(東京子ども図書館)	
		インターネット、携帯電話からの予約受付開始		5	「うちどく(家読)10」リーフレットを市内全中学生、及び近隣高校に配布	
平成18(2006)	3	「可児市子どもの読書活動推進計画」策定		7	公共交通機関で来館された利用者へ「本だ！くん」しおりを配布	
	4	本館のみ土・日・月の祝日開館実施		平成25(2013)	1	成人式用リーフレットを配布
		子どもの読書活動啓発用幟旗作成・配布			2	本館書架転倒防止工事、洋式トイレ設置工事
		図書館ボランティア活動開始			2	うちどく(家読)10推進講演会 市毛愛子氏(名古屋経済大学短期大学部)
6	わくわく体験館支援「ガラスコーナー」開設	3			「新図書館を語る職員懇談会からの報告書」完成	
平成19(2007)	12	5年間未利用者データ削除		4	本館「赤ちゃんタイム」開始	
		4		かにつ子タイム読み聞かせボランティア全面依頼	4	「うちどく(家読)10通帳」の配布開始
10				本館一般書架の蔵書再構築実施	9	貸出冊数を5点から10点に変更
平成20(2008)	10	「多文化サービスコーナー」新設	12	「ひよこ教室」への読み聞かせ開始		
		「可児市子どもの読書活動推進計画アクションプラン」策定	平成26(2014)	1	本館受電設備改修工事発注	
	1	図書館(本館)来館者アンケート調査の実施		2	講演会「魅力ある図書館づくり」平湯文夫氏(図書館づくりと子どもの本の研究所主宰)	
	4	本館の開館日の拡大(毎週月曜日と月の最終金曜日のみ休館)		4	雑誌オーナー制度を開始	
8	「うちどく(家読)10コーナー」新設	12		本館外壁改修工事発注		
平成21(2009)	2	利用者向けインターネット端末を閲覧室へ移動	12	本館エレベータ改修工事発注		
		ボランティア自主グループ「あおむしくん」発足	平成27(2015)	1	図書館福袋貸出実施 可児工業高等学校より紙芝居用の台の贈呈を受ける	
7	名城大学附属図書館都市情報学部分館との「相互協力に関する協定」の締結	4		図書館システム更新に関するプロポーザル選定委員会設立		
8	「うちどく(家読)10」リーフレットを市内全小学生に配布	9		本館屋上防水工事発注 本館1階ロビー照明工事発注		
平成22(2010)	3	バスファインダーコーナー設置		10	電算システムを京セラ丸善「ELCIELO」に更新 ホームページをリニューアル	
		可児市子どもの読書アンケート調査を実施(市内小中学校)	平成28(2016)	2	ボランティア「本の修理の会」発足	
	3	24時間テレビチャリティ委員会から障がい者サービス用機器の贈呈を受ける		3	「可児市子どもの読書活動推進計画(第3次)」策定	
	4	分館の開館日の拡大(毎週月曜日と月の最終金曜日のみ休館)		4	メール便の運行を毎日に変更	
	10	電算システムを三菱「MELIL・CS」に更新	6	ヤングアダルトおすすめ図書コーナーを設置		
平成23(2011)	3	うちどく(家読)10推進講演会 さくまゆみこ氏(翻訳家)	8	レシート広告の募集		
		「可児市子どもの読書活動推進計画(第2次)」策定	9	本館1階展示コーナーと新聞・雑誌コーナーを入替		
	4	インターネット予約による在館本取置開始	平成29(2017)	1	可児工業高等学校より紙芝居用の台の贈呈を受ける	
	4	東日本大震災の避難者に対する資料貸出に関する特別支援を開始		2	バリアフリー絵本のおすすめリストを作成 バリアフリー絵本コーナーを設置	
	5	「図書館だより」発行開始		10	「うちどく(家読)10通帳」リニューアルし 市内中学1年生へ配布	
	7	市職員で構成する「新図書館を語る職員懇談会」第1回開催	平成30(2018)	1	市内中学1年生へ「うちどく(家読)10」推薦図書リストを配布	
10	長期(2ヶ月以上)未返却に対する貸出停止規定を定め運用を開始する	3		本館放送設備改修(プログラムチャイム設置)		

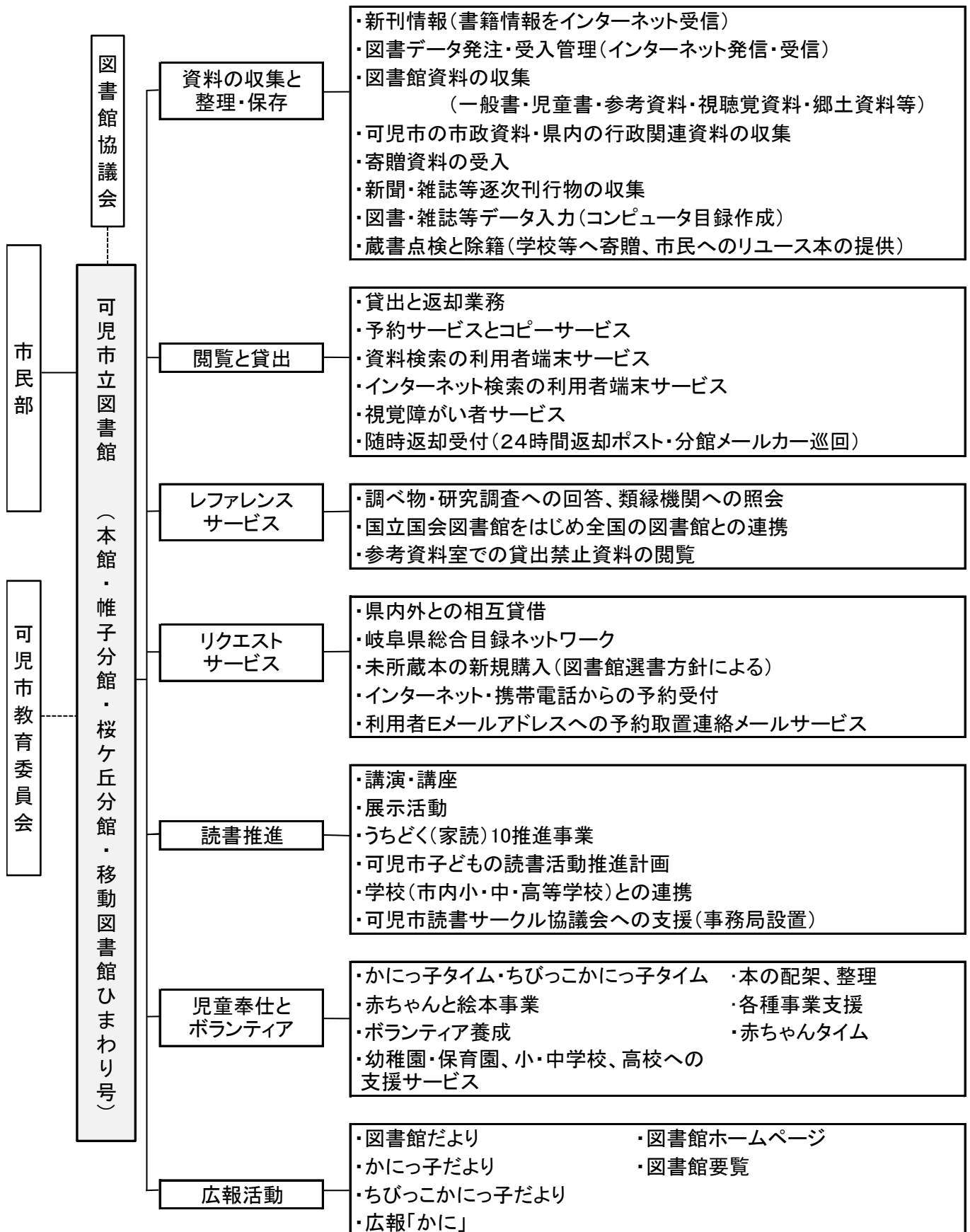
年	月	あゆみ	年	月	あゆみ
平成30(2018)	3	本館2階男子トイレ和式から洋式へ改修			
	6	帷子分館に学習コーナー「まなぶるーむ」を設置			
	9	帷子分館空調機改修工事及び屋根防水の改修			
	9	中央児童センター「にこっと」での読み聞かせを開始			
	10	予約可能冊数及び、視聴覚資料貸出点数を5冊から7冊に変更			
	10	可児市PRコーナーの新設「明智光秀」・「東美濃」コーナーを設置			
	10	本館3階に飲食可能な休憩コーナーを設置			
	10	本館1階に飲料水の自動販売機を設置			
令和元(2019)	1	気軽に使える絵本パック詰めサービスの開始			
	2	小学生を対象とした「図書館探検ゲーム」を開催			
	2	本館2階に「子育てコーナー」を設置			
	2	本館2階に進学・就職・ビジネスコーナーの設置			
	2	本館1階トイレの照明を人感センサー対応に改修			
	7	岐阜医療科学大学との連携を開始			
	7	岐阜県民共済より児童書の寄贈			
	10	本館ガラスブロック改修工事			
12	年末の貸出冊数の上限を15冊までに変更				
令和2(2020)	1	明智光秀おすすめ本パンフレットを配布			
	3	「可児市子どもの読書活動推進計画(第4次)」策定			
	3	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館			
	5	一部開館(予約本対応のみ)			
	6	制限付き(閲覧室、学習室利用禁止、飲食休憩コーナー休止)で開館			
	7	全面開館(飲食休憩コーナー休止)			
	10	図書館システム更新を1年延長			
11	本館トイレ改修工事				
令和3(2021)	1	幼稚園・保育園向け「気軽に使える絵本パック詰めサービス」開始			
	2	本館受変電設備更新工事			
	3	本館外壁(入口南面のみ)補修工事			

令和2年度 新型コロナウイルス感染症予防対策と行った業務

時期	取 組
令和元年(2019)	11月頃～ 感染症予防のため入口などに消毒液(アルコール)設置
令和2年(2020)	2月下旬 職員はマスク着用で対応(市民向け掲示) 読み聞かせボランティア参加のイベントを中止
	3月初め 職員が利用端末、机などを消毒液(アルコール)で払拭
	3月28日 4月7日まで臨時休館、一切の入館利用不可 インターネット予約サービス停止 返却図書は、返却ポストへ投函のみ ※返却期限と予約確保期限は延長 返却図書の次亜塩素ナトリウムの希釈液による払拭消毒(表面)開始 在架図書についても順次払拭作業を開始 職員はマスク・手袋着用により作業 清掃員により、手すりやドアノブなどの消毒作業を実施
	3月30日 4月13日まで臨時休館延長決定
	4月3日 5月6日まで臨時休館延長決定
	4月10日 蔵書点検の実施(~17日) ※10月に実施予定であったものを休館期間を使って行う
	4月16日 全国を対象とした緊急事態宣言が発令
	4月23日 図書館だより臨時増刊号の発行 ※無料で読める青空文庫(ネット図書館)紹介
	4月24日 5月31日まで臨時休館延長決定
	4月25日 小中学生対象配送貸出しの予約開始(電話受付のみ)
	4月29日 小中学生の配送貸出し、図書館職員による配達開始 ※自宅のポスト投函または玄関先設置として人との接触禁止 ※返却本は返却ポストへの投函のみとする。
	5月1日 配送貸出し対象を未就学児にも拡大
	5月6日 図書館だより臨時増刊号No.2発行
	5月15日 5月19日から一部再開(予約本対応のみ)決定
	5月19日 確保済みの予約本の来館引き渡し開始 桜ヶ丘分館は、5月31日までの土曜、日曜日は休館(桜ヶ丘地区センター閉館に伴う) 入口に消毒液(アルコール)を設置 床に2m間隔の待機マーク貼り付け カウンターに透明遮へいアクリル板設置して対応 貸出カードのバーコード読み取りを遮へい板越しに実施 職員はマスク、手袋着用 来館者への確認・啓発表示 予約本確保の連絡メールに来館注意事項を掲載 毎日のチェックリストにより対応確認 図書館だより臨時増刊号No.3発行
	5月24日 中学生以下対象配送貸出し受付終了 貸出延べ人数 386人
	5月25日 全国を対象とした緊急事態宣言が解除
	5月26日 新規予約本の受付開始(ネット、来館) 5月19日からの予約本引き渡し対応を継続 資料検索用端末(OPAC)の操作用綿棒設置

時期		取 組
令和2年(2020)	5月26日	中学生以下対象配送貸出しを終了
	6月2日	制限付き開館決定(館内で図書の貸し出しを行う)30分以内の利用呼びかけ 未所蔵資料の予約(リクエスト)受付開始 移動図書館 返却の受付(7月末まで)
		※閲覧室・学習室など滞在型の利用禁止
	6月16日	可児市新型コロナウイルス感染症防止対策の市主催事業実施基本方針に伴い 「可児市立図書館 新型コロナウイルス感染症防止対策施設運営基本指針」を作成
	7月1日	全面開館 閲覧席、学習室の席数を減らして利用可
		学習室は申込制で3時間までの利用(座席指定制)
		※人が集まる行事、講座、本館3階休憩コーナーは休止
		入口に自動手指消毒器と入館確認票を各館に設置
		非接触型体温計を各館に設置
		感染予防対策が行われているかチェックリストで毎日確認
		館内放送や掲示による利用時間短縮について利用者へ依頼
	8月	移動図書館 小学校への巡回は引き続き中止を決定
9月13日	臨時休館	
10月2日	移動図書館 カウンターとの間に透明シートで遮へい幕を設置、アルコール消毒液を設置し、人数を制限しながら市内16カ所巡回を開始する。	

### 3. 令和3年度 図書館業務組織図



4. 図書館協議会

図書館協議会委員

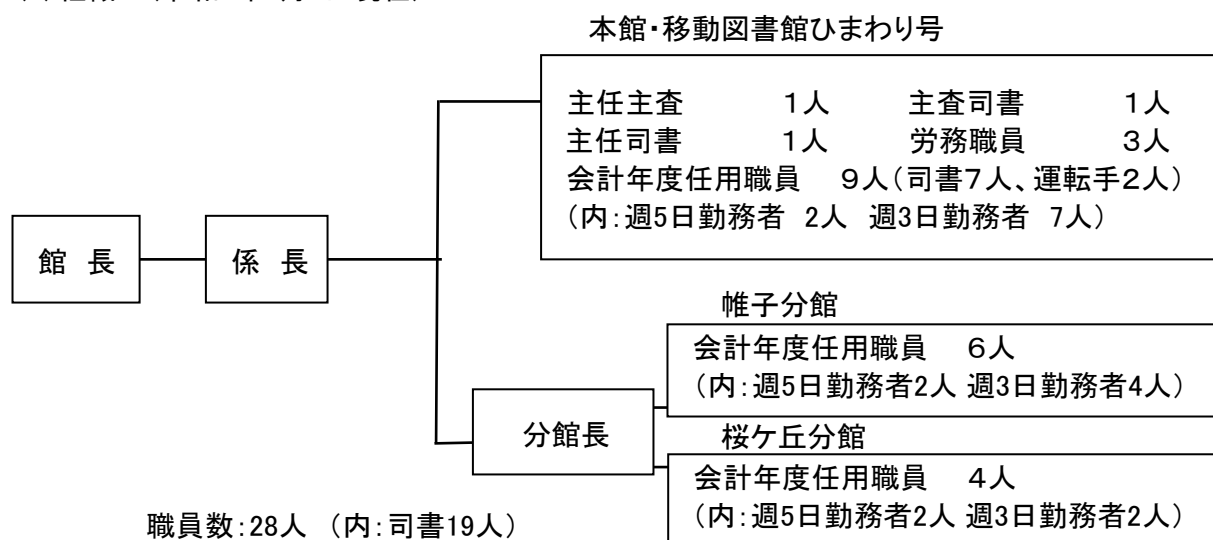
(順不同・敬称略)

任命区分	令和2年度	令和3年度
学校教育関係者	可児市立桜ヶ丘小学校 校長 小田 一洋	可児市立東明小学校 校長 奥村 哲也
〃	岐阜県立可児工業高等学校 校長 片岡 基靖	岐阜県立可児工業高等学校 校長 中西 竜也
〃	かたびら・かたびら第2幼稚園 園長 齊藤 妙子	今渡・大栄幼稚園 園長 田中 康順
社会教育関係者	岐阜医療科学大学図書館 館長 成 順月	岐阜医療科学大学図書館 館長 成 順月
〃	可児市高齢者大学運営委員 委員長 中島 幸雄	可児市高齢者大学運営委員 委員長 中島 幸雄
〃	可児市青少年育成推進委員会 育成部長 兼岩 正男	可児市青少年育成推進委員会 育成部長 兼岩 正男
〃	可児市地区センター連絡協議会 副会長 竹谷 雅彦	可児市地区センター連絡協議会 副会長 竹谷 雅彦
〃	可児市PTA連合会母親委員会 代表 山田 奈美	可児市PTA連合会母親委員会 代表 藤掛 瞳
〃	可児市読書サークル協議会 会長 前田 三紀	可児市読書サークル協議会 会長 前田 三紀
学校教育関係者	可児市学校司書会 代表 日比野 かよ	可児市学校司書会 代表 秋山 梓



## 5. 図書館概要

### (1) 組織 (令和3年4月1日現在)



### (2) 決算額と予算額の概要

(単位:円)

館種別	資料費の内訳	令和2年度決算額	令和3年度予算額
本館	図書費	12,460,029	11,420,000
	雑誌・新聞等	1,374,967	1,380,000
帷子分館	図書費	3,509,041	3,580,000
	雑誌・新聞	741,542	700,000
桜ヶ丘分館	図書費	1,987,845	2,000,000
	雑誌・新聞	617,416	570,000
	計	20,690,840	19,650,000

### (3) 奉仕体制

#### ・開館時間

〔本館〕

(火～金) 午前10時～午後7時

(土・日・祝日) 午前10時～午後5時

(市内公立小中学校の夏休み期間中の開館時間は、午前9時30分)

〔分館〕

(火～日) 午前9時～午後5時

#### ・休館日

〔本館・分館〕

毎週月曜日・毎月最終金曜日・年末年始(12月28日～1月4日)

#### ・利用方法

##### 1. 利用資格

・市内在住、在勤、在学

・美濃加茂市、多治見市、土岐市、御嵩町、加茂郡  
又は愛知県犬山市に在住の人

##### 2. 登録

1人1枚のカードの利用登録をする。

(本館、分館、移動図書館は共通のカード)

##### 3. 貸出

1人10点

貸出期間〔本館・分館〕3週間

〔移動図書館〕次の巡回日

##### 4. 団体貸出

登録している団体にまとめて貸出をする。

6. 令和3年度 図書購入年間計画

予算額…17,000千円

No.	項 目	本年度予算(千円)	目標冊数
図書館本館 図書予算額		11,420	5,790
1	新刊案内(リスト選書) 一般書	7,050	3,600
2	新刊案内(リスト選書) 児童書	2,155	1,100
3	新刊案内ベル 日本文芸書HA	345	210
4	新刊案内ベル 日本文芸書HB	195	120
5	新刊案内新継続	25	10
6	リクエスト本	310	150
7	視聴覚資料	400	100
8	書店からの直接購入、見計らい	940	500
帷子分館 図書予算額		3,580	1,785
1	新刊案内(リスト選書) 一般書	2,300	1,150
2	新刊案内(リスト選書) 児童書	850	430
3	リクエスト本	310	160
4	視聴覚資料	60	15
5	書店からの直接購入、見計らい	60	30
桜ヶ丘分館 図書予算額		2,000	1,055
1	新刊案内(リスト選書) 一般書	1,480	800
2	新刊案内(リスト選書) 児童書	400	200
3	リクエスト本	80	40
4	視聴覚資料	30	10
5	書店からの直接購入、見計らい	10	5
本館・2分館全合計		17,000	8,630